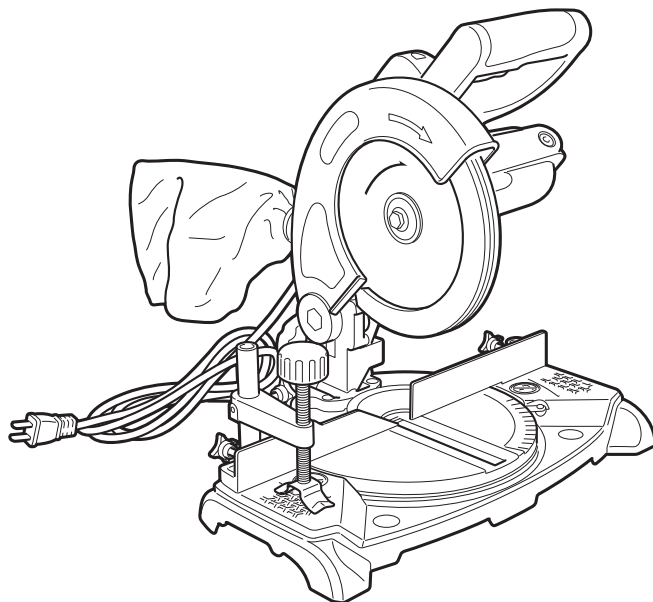


木材切削用電動工具
卓上丸ノコ



各部の名称と機能	2	チップソーの交換	19
主要各部の名称	2	チップソーの取り外し	19
主要各部の名称と機能	3	チップソーの取り付け	20
付属品	3	各部の調整	21
安全上のご注意	4	切削深さの調整	21
電動工具使用上の一般的注意	4	切断角度目盛・傾斜角度目盛と指針の調整	22
卓上丸ノコ安全上のご注意	6	保守と点検	25
ご使用前の準備	7	作業後のお手入れ	25
卓上丸ノコの設置	7	チップソーの点検	25
集じん袋の取り付け	7	各部取付ねじの点検	25
ストッパーツマミの解除	8	カーボンブラシの点検	25
ターンテーブル角度の調整	8	カーボンブラシの交換	25
傾斜角度の調整	9	保管について	26
ご使用前の点検	10	修理について	26
電源スイッチの確認	10	別売品について	26
安全カバーの確認	10	故障かな?と思ったら	27
使用方法	11	仕様	28
材料の固定	11	切断能力(約)	28
電源スイッチの確認	12	保証書	28
切断の方法	12		
終了手順	18		

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

このたびは卓上丸ノコをお買い求めいただき、ありがとうございます。

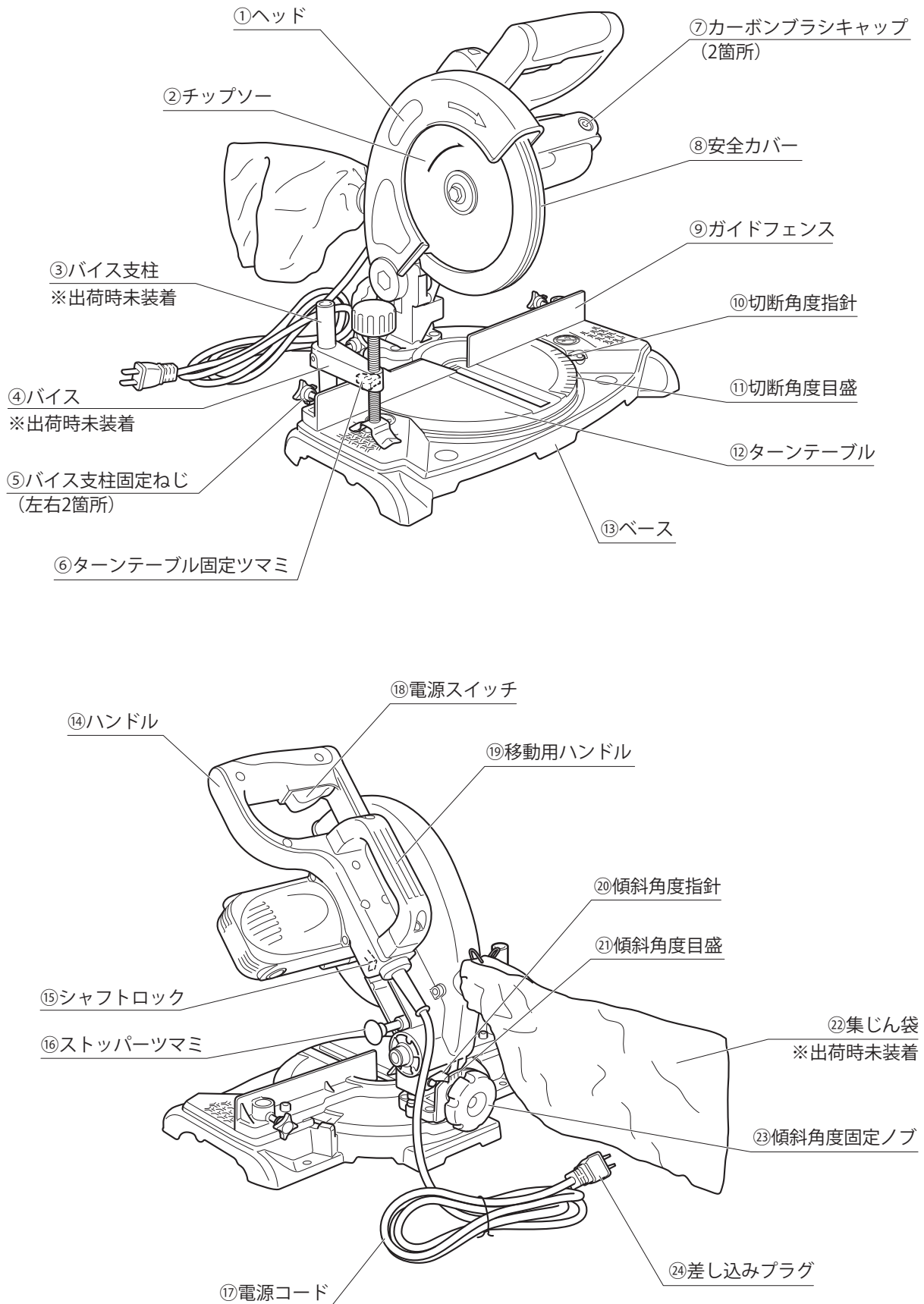
この商品は、**木材の切断作業に使用する電動工具**です。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本取扱説明書の裏表紙は、保証書となっております。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることをお確かめください。
- 当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社（下記・裏表紙記載）にご連絡ください。



各部の名称と機能

■主要各部の名称



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

■主要各部の名称と機能

No.	名 称	機 能
①	ヘッド	チップソーに手や物が当たらないように保護しているカバーを含む、上下可動部です。
②	チップソー	材料を切断します。
③	バイス支柱	バイスを固定する支柱です。
④	バイス	材料を固定します。
⑤	バイス支柱固定ねじ	バイス支柱を固定します。(左右2箇所)
⑥	ターンテーブル固定ツマミ	ターンテーブルを固定します。
⑦	カーボンブラシキャップ	カーボンブラシを止めているキャップです。(2箇所)
⑧	安全カバー	チップソーに手や物が当たらないように保護しているカバーです。自動開閉式でヘッドを下げると自動的に開きます。
⑨	ガイドフェンス	材料の固定を補助します。
⑩	切断角度指針	角度切断の際に目盛に合わせる指針です。
⑪	切断角度目盛	角度切断の際に切断角度指針を合わせる目盛です。目安としてご使用ください。
⑫	ターンテーブル	材料を置くテーブルです。回転して角度切断が可能です。
⑬	ベース	本体を支えるベースです。作業台へ固定する固定穴(4箇所)付。
⑭	ハンドル	ヘッドの上げ下げを行います。
⑮	シャフトロック	チップソー交換の際にチップソーの回転をロックします。
⑯	ストッパーツマミ	ヘッドを下げた位置で固定し、コンパクトに収納します。
⑰	電源コード	電源コードです。
⑱	電源スイッチ	電源のON/OFF操作を行います。
⑲	移動用ハンドル	本機を持ち上げる際に使用します。
⑳	傾斜角度指針	傾斜切断の際に目盛に合わせる指針です。
㉑	傾斜角度目盛	傾斜切断の際に傾斜角度指針を合わせる目盛です。目安としてご使用ください。
㉒	集じん袋	切断の際に出る切り屑を集めます。
㉓	傾斜角度固定ノブ	ヘッドの傾斜を固定します。
㉔	差し込みプラグ	AC100Vに差し込みます。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

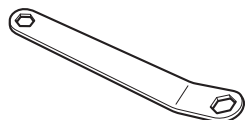
使いかた

その他

■付属品



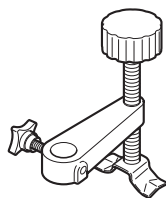
六角棒レンチ
(4mm/5mm)



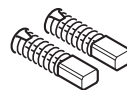
レンチ (10mm/13mm)



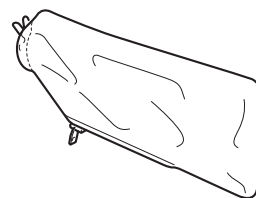
③バイス支柱



④バイス



交換用
カーボンブラシ



②集じん袋

📦 梱包内容の確認

開梱後、上記の物が揃っているかご確認ください。
不足している場合は、販売店または当社までご連絡ください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

警告

『死亡や重傷を負う、または火災が発生するおそれがある内容』です。

注意

『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。



してはいけない内容『禁止事項』です。



必ず実行していただく内容『強制事項』です。

電動工具使用上の一般的注意

警告



取扱説明書をよく読み、指示に従う。

- ・取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。



作業場はいつもきれいに保つ。

- ・散らかった場所や作業台は、事故の原因となります。



作業場の周囲状況も考慮する。

- ・電動工具は雨の中で使用したり、湿ったり、または濡れた場所で使用しないでください。
- ・作業場は十分に明るくしてください。
- ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。



子どもを近づけない。

- ・作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- ・作業員以外、作業場に近づけないでください。



使用しない場合は、差し込みプラグを抜き、安全な場所に保管する。

- ・乾燥した場所で、子どもにいたずらされない所、または錠のかかる所に保管してください。



無理な使用はしない。

- ・安全に能率良く作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。



無理な姿勢で作業しない。

- ・常に足元をしっかり安定させ、バランスを保つようにしてください。



きちんとした服装で作業する。

- ・ネクタイをつけたり、袖口を開いたままで作業すると、回転部に巻き込まれる恐れがあり危険です。
- ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



保護メガネを使用する。

- ・作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。



防音保護具を着用する。

- ・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤーマフなどの防音保護具を着用してください。



電源コードを乱暴に扱わない。

- ・電源コードを持って電動工具を運んだり、電源コードを引っ張って電源から抜かないでください。
- ・電源コードを熱、油、角のこがった所に近づけないでください。



電動工具は注意深く手入れをする。

- ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または当社に修理を依頼してください。
- ・延長コードを使用する場合は定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。



次の場合は、電動工具の電源スイッチをOFFにし、差し込みプラグを電源から抜く。

- ・使用しない、または修理をする場合。
- ・刃物などの付属品を交換する場合。
- ・その他、危険が予想される場合。



レンチなどの工具類は、必ず取り外す。

- ・電源を入れる前に、調節に用いたレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。



不意な始動は避ける。

- ・電源につないだ状態で、電源スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・差し込みプラグを電源に差し込む前に、電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。



屋外使用に合った延長コードを使用する。

- ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

警告

- ！ 十分注意して、慎重に作業を行う。**

 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況などに十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識に基づき使用してください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
- ！ 損傷した部品がないか点検する。**

 - ・使用前に、各部品に損傷がないか十分に点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整及び締付状態、部品の損傷、取付状態、その他運転に影響を及ぼす、すべての箇所に異常がないかを確認してください。
 - ・損傷した部品の交換や修理は取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または当社に修理を依頼してください。
 - ・電源スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または当社に修理を依頼してください。
 - ・電源スイッチで始動及び停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。
- ！ 指定の付属品やアタッチメントを使用する。**

 - ・本取扱説明書及びカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外の物を使用すると、事故やけがの原因になる恐れがありますので使用しないでください。
- ！ 電動工具の修理は、専門店で依頼する。**

 - ・本製品は、該当する安全規格に適合しておりますので、改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買い求めの販売店または当社に依頼してください。
 - ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。絶対におやめください。
- ！ 作業に合った電動工具を使用する。**

 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
- ⊘ 通気孔をふさがない。**

 - ・通気孔は本体を冷やすために必要です。布などを被せてふさがないでください。事故やけがの原因となります。
- ！ 使用電源は必ず銘板に表示してある定格電圧 (AC100V) で使用する。**

 - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因となります。また、本機破損の原因となります。
- ！ 感電に注意する。**

 - ・電動工具を使用中、身体をアース（接地）されているもの（金属製パイプ、冷暖房器具、電子レンジなどの外枠）に接触させないようにしてください。
- ！ 加工する物をしっかりと固定する。**

 - ・必要に応じて、クランプや万力などを利用して固定してください。手で保持するよりも安全で、両手で電動工具を使用できます。

各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他












安全上のご注意

必ずお守りください。







卓上丸ノコ安全上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、卓上丸ノコとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

警告

- 
木材の切断にのみ使用する。
 - ・指定用途以外へのご使用は、重大な事故の原因となります。
- 
適合するチップソーを使用する。
 - ・適合しないチップソーの使用は、本機故障やけがの原因となります。
- 
安全カバーは絶対に固定しない。
 - ・安全カバーは、回転するチップソーに手が触れることや、加工物の破片が飛散することを防ぎます。
 - ・毎回のご使用の前に、安全カバーがスムーズに動くことを確認してください。
- 
使用前に必ず無負荷で試運転を行い、異常が無いか確認を行う。
 - ・通常作業前は1分程度、チップソーを交換した後は3分以上の無負荷試運転を行う。
- 
運転中は、絶対にチップソー及び可動部に触れない。
 - ・けがの原因となり、大変危険です。
- 
加工物の中に釘などの異物が無いことを確認する。
 - ・チップソーの刃こぼれや、破損により事故やけがの原因となります。
- 
加工物が長い場合は、テーブルと同じ高さに合わせて安定性のよい台を設ける。 P17
 - ・台で支えないと安定した加工ができず、事故やけがの原因となります。
- 
電源コードは誤って切断しないよう、切断ライン上から離れた位置にあることを確認する。
 - ・コードを切断すると感電の恐れがあります。
- 
電源スイッチを切った後も、チップソーの回転が停止したことを確認するまで手を近づけない。
 - ・電源スイッチを切った後も、チップソーは惰性で回転します。手や身体に触れるとけがの原因になります。
- 
あまりにも小さい加工物の切断は危険ですので行わない。また、加工物を薄く切り落とすような加工は行わない。
 - ・切り落とした加工物がチップソーの回転に巻き込まれ飛散し、事故やけがの原因となります。
- 
使用中に本機の調子が悪かったり、異常音が出た場合は、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店または当社まで連絡する。
 - ・そのまま使用していると、事故やけがの原因になります。

注意

- 
傾斜のない平坦な場所に据え付けて、安定した状態で使用する。 P7
 - ・不安定な状態だと、けがの原因となります。
- 
作業場はいつも明るくきれいにする。
 - ・暗かったり、散らかった場所での作業は事故の原因となります。
- 
損傷した部品がないか点検する。
 - ・そのまま使用していると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因となります。
- 
注意深く手入れをする。
 - ・チップソーの刃部はこまめに点検を行い、よく切れる状態を保ってください。
 - ・電源コードや差し込みプラグは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店または当社に修理を依頼してください。
 - ・ハンドルは常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
- 
本製品は家庭用として使用する。
 - ・業務用作業には使用しないでください。
- 
切断直後の加工物やチップソーには触れない。
 - ・切断直後の加工物やチップソーは非常に熱くなっています。十分冷えるまで触れないでください。けがの原因となります。

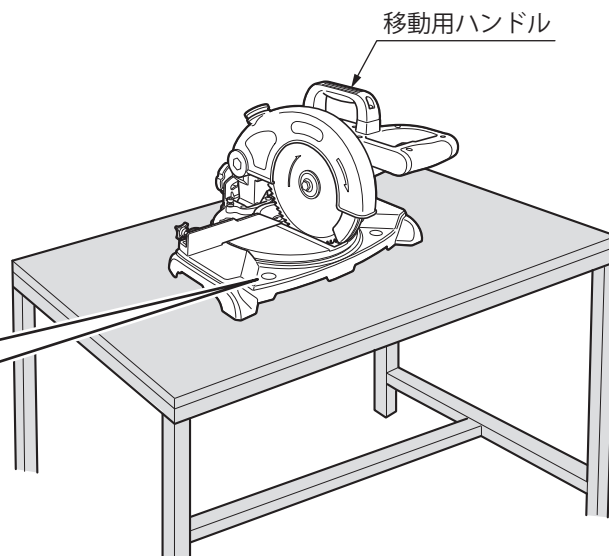
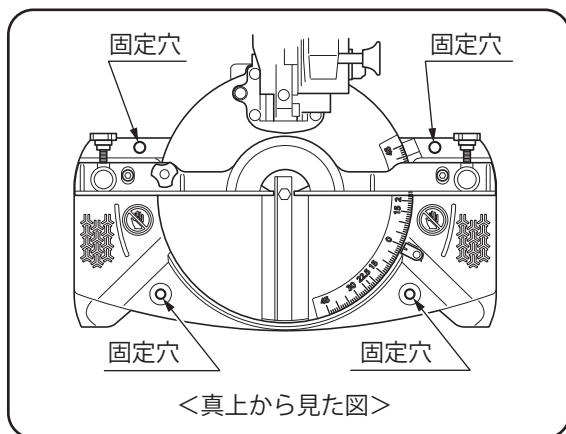


ご使用前の準備

■卓上丸ノコの設置

1 振動のない安定した水平な作業台の上に、本機を設置してください。

2 ベース部分にある4箇所の固定穴を使用して、ボルトなどで本機を確実に固定してください。

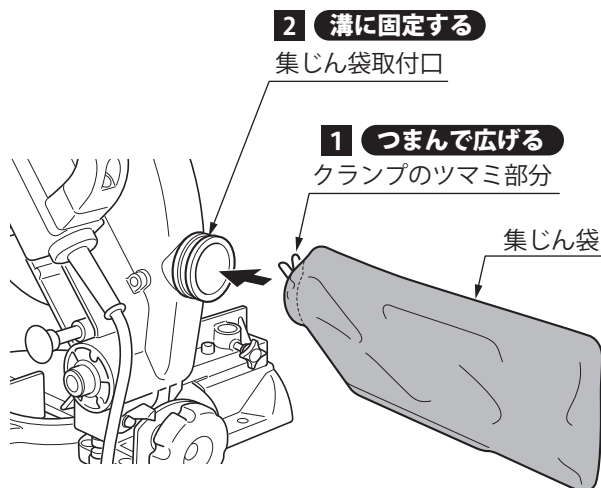


- 必ず差し込みプラグを抜いた状態で設置してください。
- 電源コードを引っ張って移動させないでください。電源コードの損傷による火災の原因になります。
- 本機を持ち上げる際は、移動用ハンドルを使用してください。
- 必ずストッパーつまみが押し込まれて、移動用ハンドルが固定されているのを確認してから持ち上げてください。 **P18**

■集じん袋の取り付け

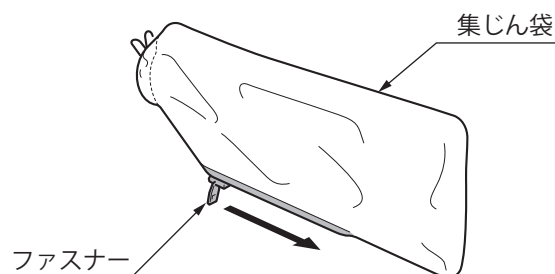
切断の際に出る切り屑の飛散を抑えるための集じん袋が付属しています。クランプのつまみ部分をつまんで広げ、ヘッド後部の集じん袋取付口に集じん袋を取り付けてください。

! 集じん袋取付口の溝にしっかり固定されていることを確認してください。



切り屑を捨てる際は、集じん袋をゆっくり取り外し、ファスナーを開いて廃棄してください。

! 集じん機能は完全に切り屑を集めるものではなく、切り屑の飛散を抑えるためのものです。必ず作業にあった服装と防じん対策を行ってください。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

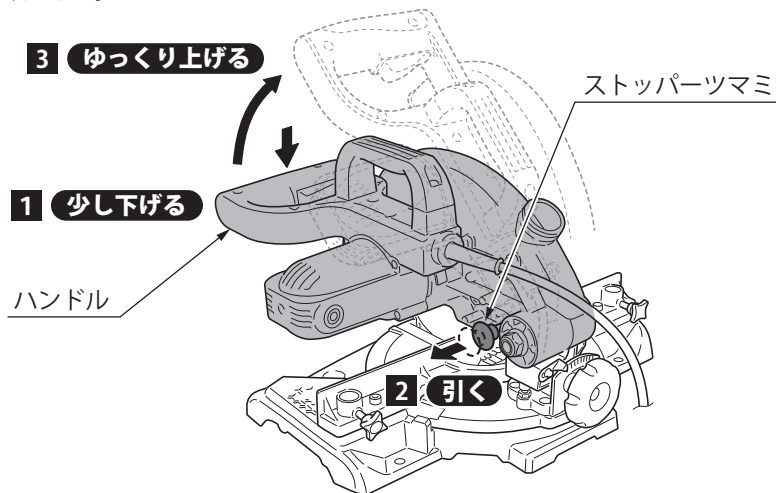
使いかた

その他

ご使用前の準備

■ストップパーツマミの解除

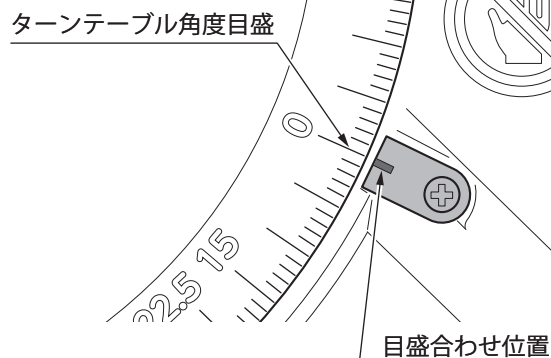
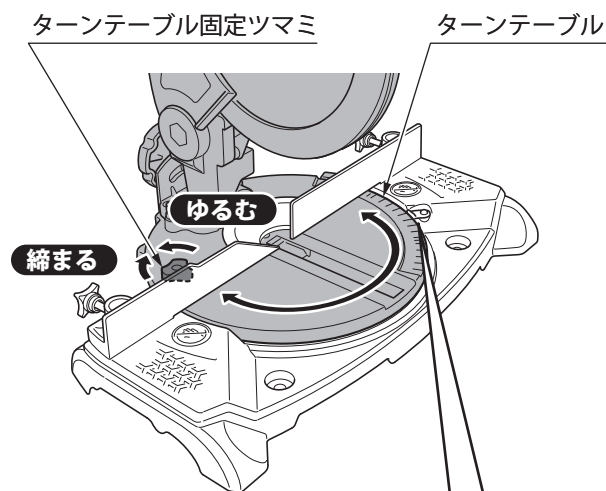
出荷時はストップパーツマミが押し込まれてハンドルが固定されています。少しハンドルを下げてストップパーツマミを引き、ゆっくりとハンドルを起こしてください。



! バネの力で急激に跳ね上がりますので注意してハンドルを上げてください。

■ターンテーブル角度の調整

- 1 ターンテーブル固定つまみをゆるめます。
- 2 ターンテーブルを回しながら、希望の切断角度目盛に切断角度指針を合わせます。

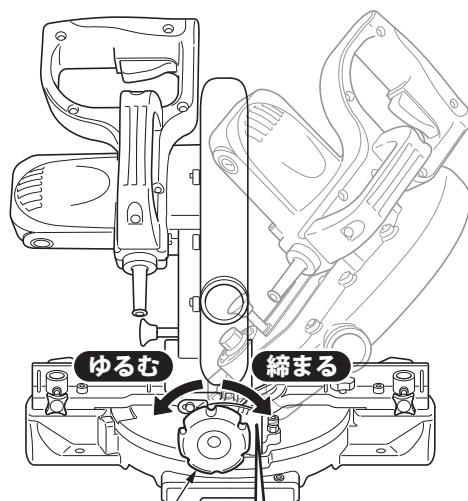


! 切断角度目盛は目安として使用してください。精度が必要な場合は分度器や定規などでマーキングをして、廃材などで試し切りを行ってください。

- 3 ターンテーブル固定つまみを締めて固定します。

■傾斜角度の調整

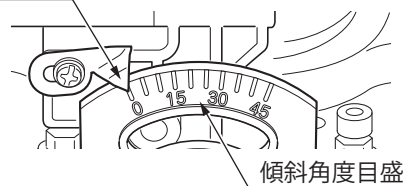
- 1** ハンドルを支えながら、傾斜角度固定ノブをゆるめる。



傾斜角度固定ノブ

- 2** ヘッドを背面から見て右（正面から見て左）に傾けながら、希望の傾斜角度目盛に傾斜角度指針を合わせます。

目盛合わせ位置



傾斜角度目盛

- !** 傾斜角度目盛は目安として使用してください。精度が必要な場合は分度器や定規などでマーキングをして、廃材などで試し切りを行ってください。

- 3** 傾斜角度固定ノブを締めて固定します。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



ご使用前の点検

■電源スイッチの確認

- 1** 差し込みプラグが電源（AC100V）に差し込まれていないか確認してください。差し込んである場合は電源から抜いてください。

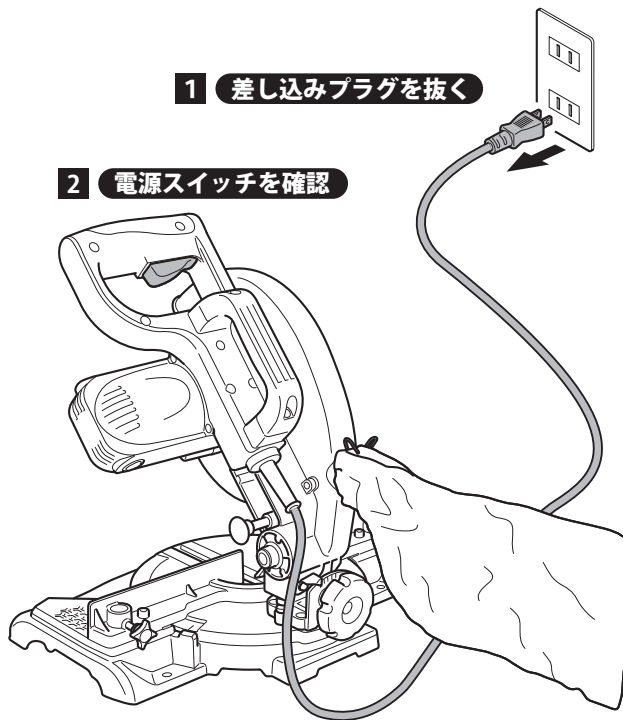
1 差し込みプラグを抜く

2 電源スイッチを確認

- 2** 電源スイッチを引くと電源が入り、放すとスイッチが切れます。電源スイッチが引かれたままになっていないか確認してください。

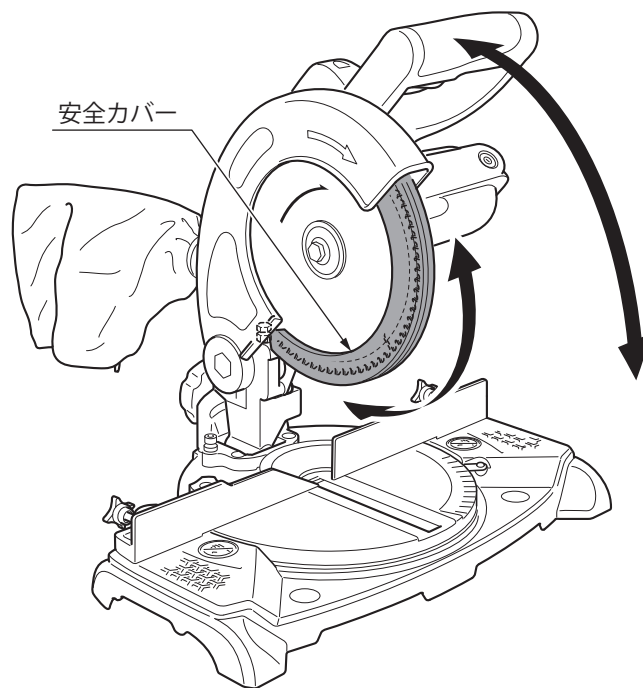


電源スイッチが引かれた状態で、差し込みプラグを電源に差し込むと、不意に始動し、思わぬ事故の原因になります。



■安全カバーの確認

ハンドルを上下に動かしたときに、安全カバーが円滑に開閉することを確認してください。円滑に開閉しないときは無理に手で開閉させず、お買い求めの販売店、または当社にお問い合わせください。





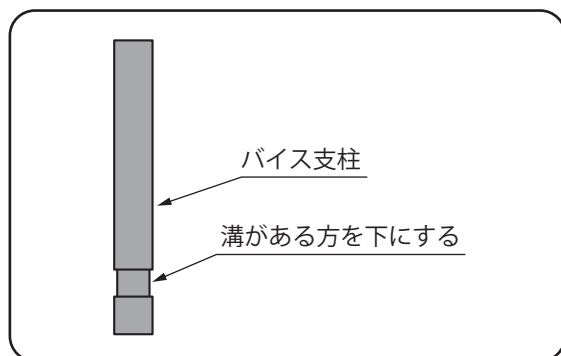
使用方法

- 手や身体を切断ライン上から離して使用してください。
 - 保護メガネと防じんマスクを必ず着用してください。
 - 運転前に、チップソーに欠けやゆがみなどの異常がないか確認してください。異常のあるチップソーは使用しないでください。
 - チップソーの向きが正しいか確認してください。チップソーの刃の向きは常に前方に向かって下向きになっていなければいけません。
 - チップソー固定ボルトにゆるみがないか確認してください。もしゆるみがある場合は、締め直してください。そのまま使用すると危険です。
 - ご使用前に必ず試運転をしてください。チップソーを交換した後は3分以上、通常作業の前は1分程度の試運転をしてください。
 - 木材の切断のみに使用してください。他の固い素材を切断すると、刃が欠けるなどして危険です。
 - 運転前に、工具類（スパナ・レンチ・スコヤなど）が外してあるか確認してください。
- 差し込みプラグを電源に差し込む際は、本機の正面に立たないでください。
 - 切断時はハンドルを強く押しすぎないでください。本機のモーターに強い負荷がかかり、故障の原因となります。
 - 小さい加工物の切断は行わないでください。また、加工物を薄く切り落とすような加工は行わないでください。
 - 二つ以上の材料を同時に切断しないでください。

■材料の固定

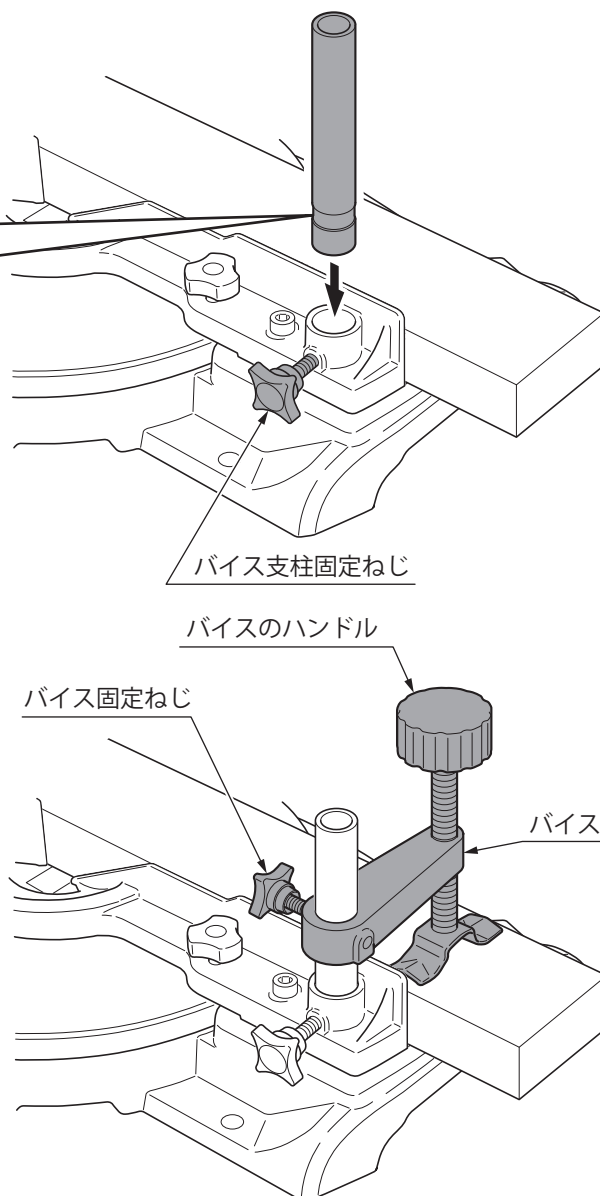
本機には材料を固定するためのバイスが付属していますので、必要に応じて使用してください。

- 1 バイス支柱固定ねじをゆるめ、バイス支柱の溝がある方を差し込んでバイス支柱固定ねじを締めます。



- 2 バイスをバイス支柱に差し込み、バイス固定ねじを締めます。

- 3 バイスのハンドルを回して材料を固定します。



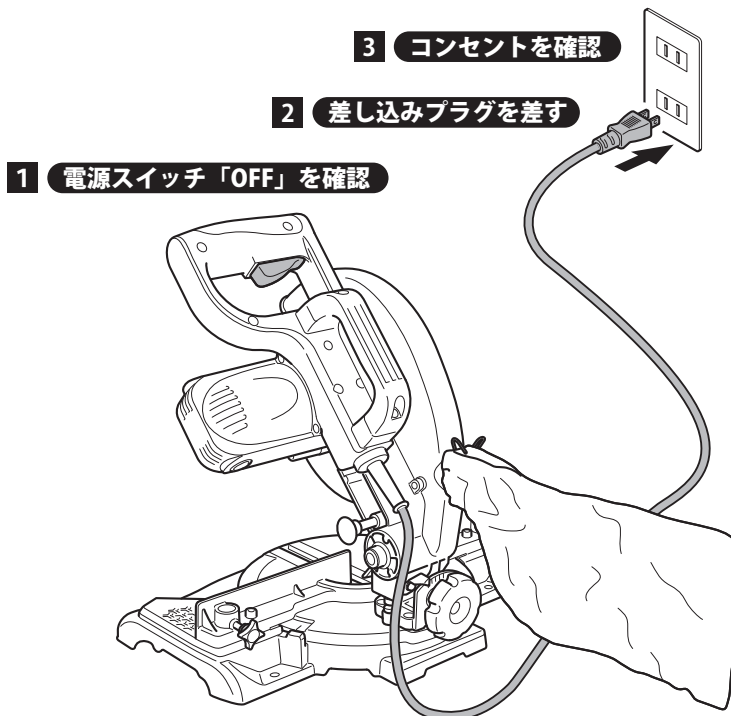
- バイスは左右兼用ですので、同様に反対側にも取り付けることができますが、切断するときヘッド部が当たらないように確認してからご使用ください。



使用方法

■電源スイッチの確認

電源スイッチがOFFになっていることを確認し、差し込みプラグを電源（AC100V）に差し込んでください。コンセントがガタついたり、差し込みプラグが抜けたりする場合は危険ですので修理が必要です。電気工事店にご相談ください。



必ず家庭用コンセントAC100Vを使用してください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

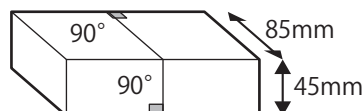
使いかた

その他

■切断の方法

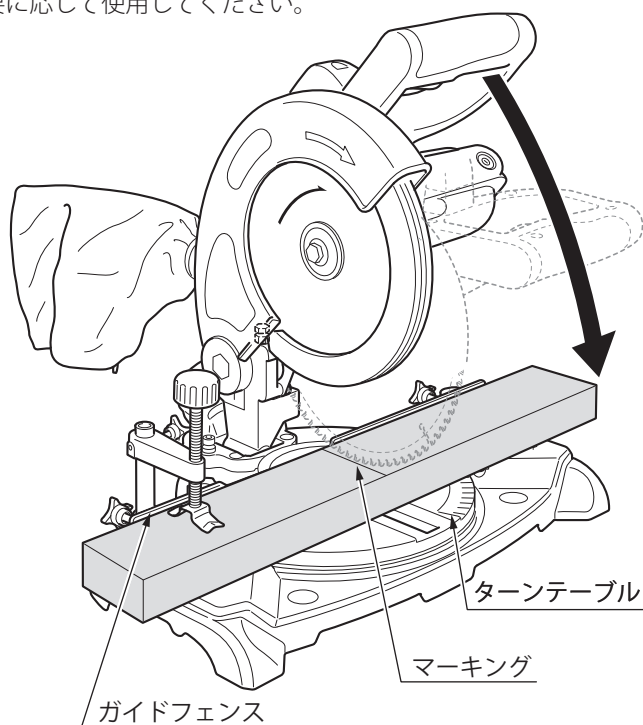
基本の切断（直角切り）

ターンテーブル角度：0°
傾斜角度：0°
最大切断寸法：45×85mm

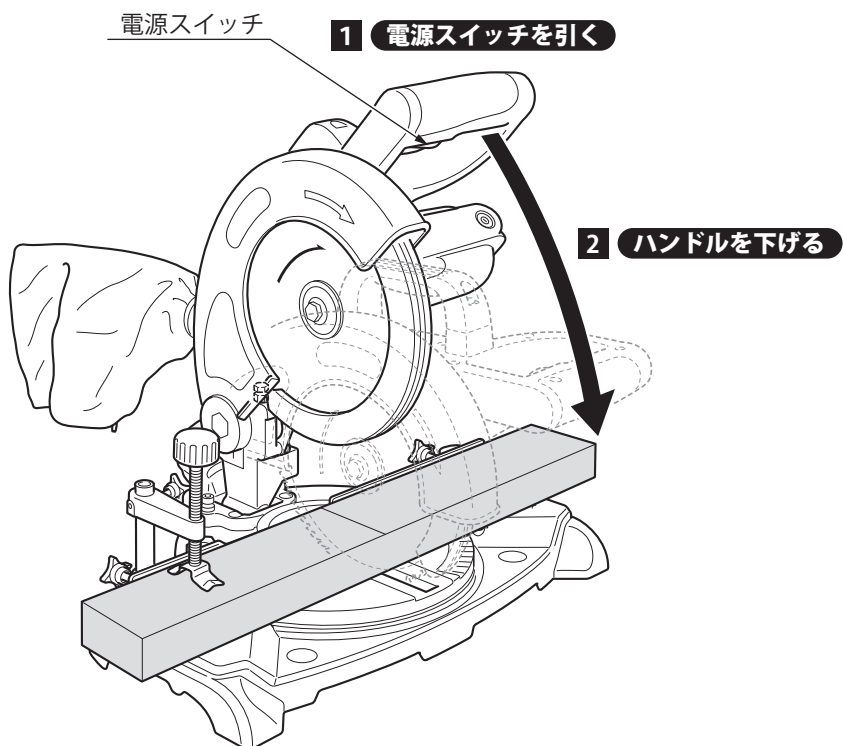


本機には材料を固定するためのバイスが付属していますので、必要に応じて使用してください。

- 1 ターンテーブル角度を0°、傾斜角度を0°に調整します。 **P8・P9**
- 2 加工物をガイドフェンスとターンテーブルにしっかりと密着させる。
- 3 電源スイッチは入れずに、ハンドルを下げマーキングとチップソーの位置を合わせます。



- 4** 切断位置が決まったら、ハンドルを上げてから加工物をしっかり固定します。
- 5** 電源スイッチを入れ、モーターの回転が十分上がってからゆっくりハンドルを下げ切断します。



! スイッチを切っても、チップソーは惰性で回転します。安全カバーが開いた状態（ハンドルを下げた状態）では、チップソーが露出しておりますので、十分ご注意ください。

- 6** 切断が終わった位置で電源スイッチを切り、チップソーの回転が完全に止まってからハンドルを上げてください。

! 集じん袋に切り屑が溜まると、作業能率が落ちます。集じん袋がいっぱいになる前に、溜まった切り屑を捨ててください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

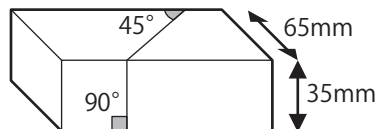
その他



使用方法

角度切断

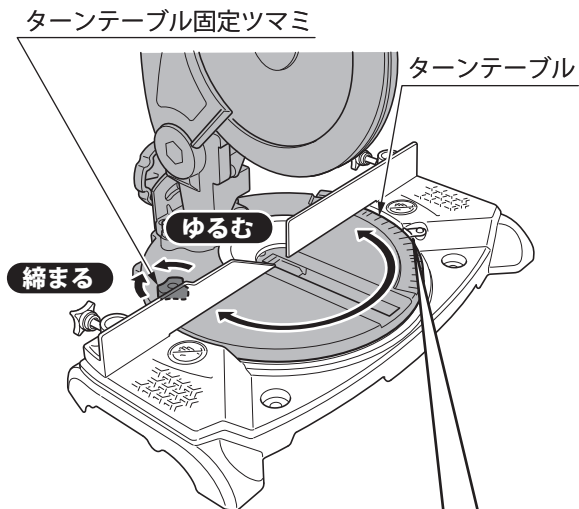
ターンテーブル角度：左右最大45°
 傾斜角度：0°
 最大切断寸法：35×65mm



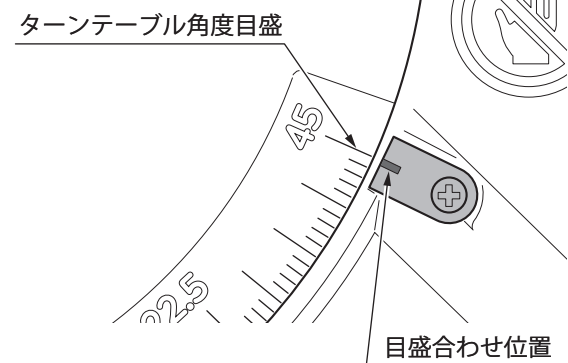
本機には材料を固定するためのバイスが付属していますので、必要に応じて使用してください。

1 ターンテーブル固定つまみをゆるめます。

2 ターンテーブルを回しながら、希望の切断角度目盛に切断角度指針を合わせてターンテーブル固定つまみを締めます。 P8・P9



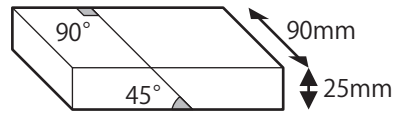
! 切断角度目盛は目安として使用してください。精度が必要な場合は分度器や定規などでマーキングをして、廃材などで試し切りを行ってください。



3 基本の切断（直角切り）と同様に切断します。

傾斜切断

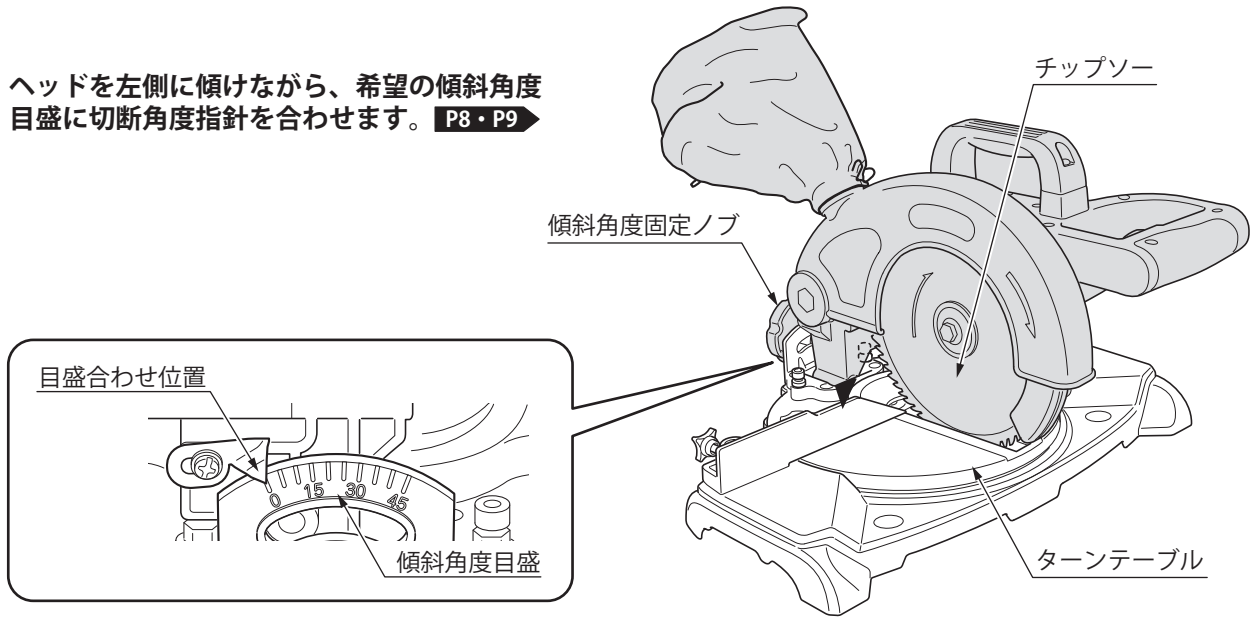
ターンテーブル角度：0°
 傾斜角度：左最大45°
 最大切断寸法：25×90mm



本機には材料を固定するためのバイスが付属していますので、必要に応じて使用してください。

1 傾斜角度固定ノブをゆるめてください。

2 ヘッドを左側に傾けながら、希望の傾斜角度目盛に切断角度指針を合わせます。P8・P9



! 切断角度目盛は目安として使用してください。精度が必要な場合は分度器や定規などでマーキングをして、廃材などで試し切りを行ってください。

3 ゆるめたときと反対の操作で傾斜角度固定ノブを締めます。

4 基本の切断（直角切り）と同様に切断します。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

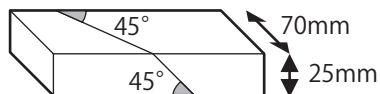
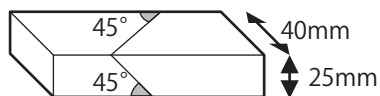


使用方法

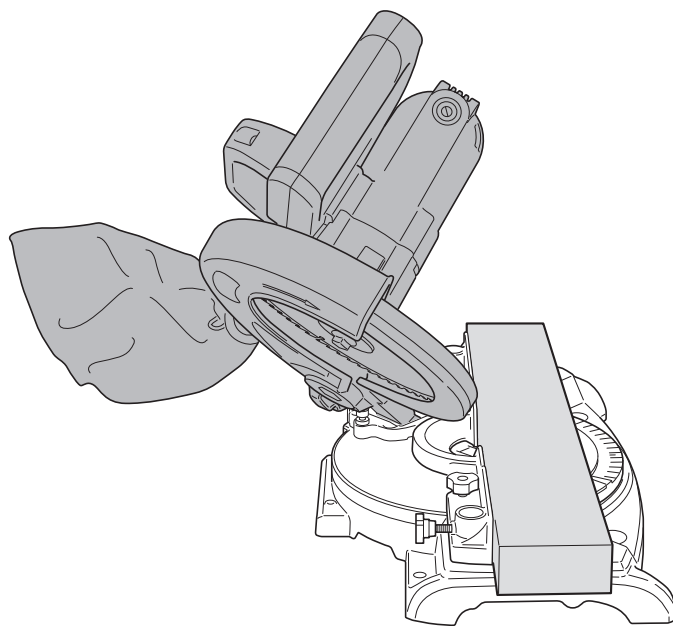
複合切断

ターンテーブル角度：左最大45°
傾斜角度：左最大45°
最大切断寸法：25×40mm

ターンテーブル角度：右最大45°
傾斜角度：左最大45°
最大切断寸法：25×70mm



- 1** 角度切断と傾斜切断を組み合わせて切断します。
各項目を参照して調整、切断してください。 **P8・P9**



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

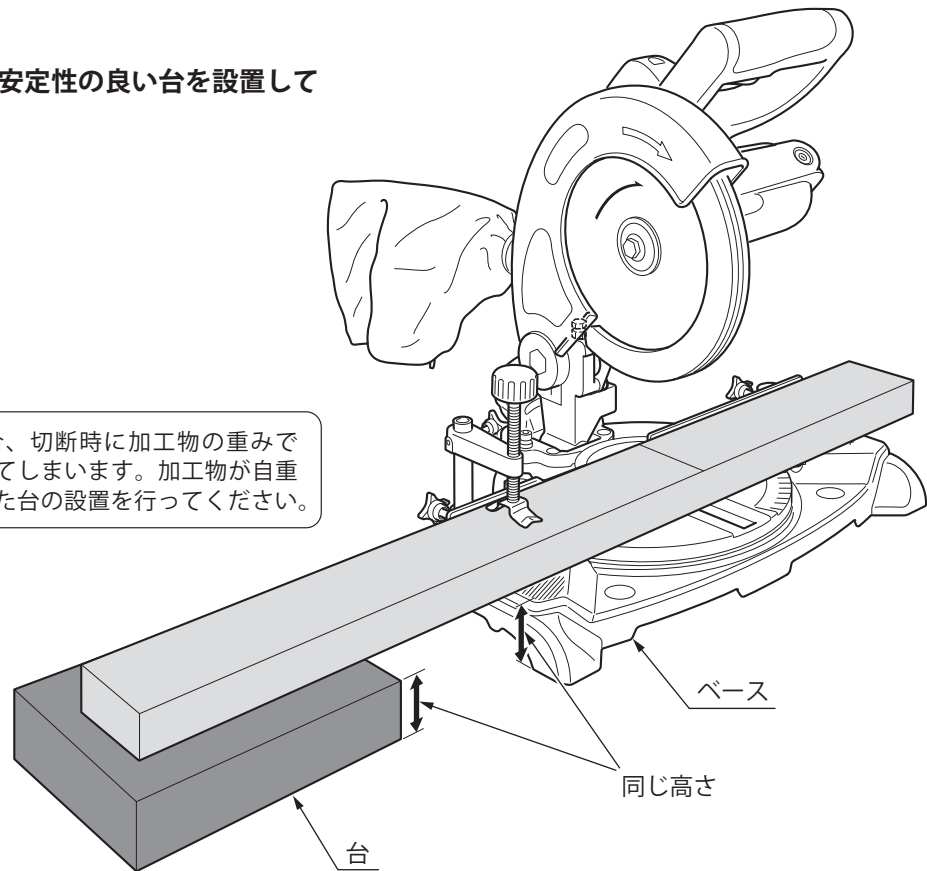
使いかた

その他

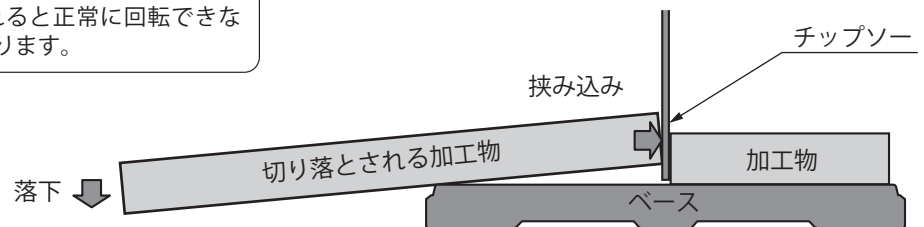
長い材料の切断

- 1 ベースと同じ高さで安定性の良い台を設置してください。

❗ 長い材料を切断する場合、切断時に加工物の重みでチップソーが挟み込まれてしまいます。加工物が自重落下しないよう、安定した台の設置を行ってください。

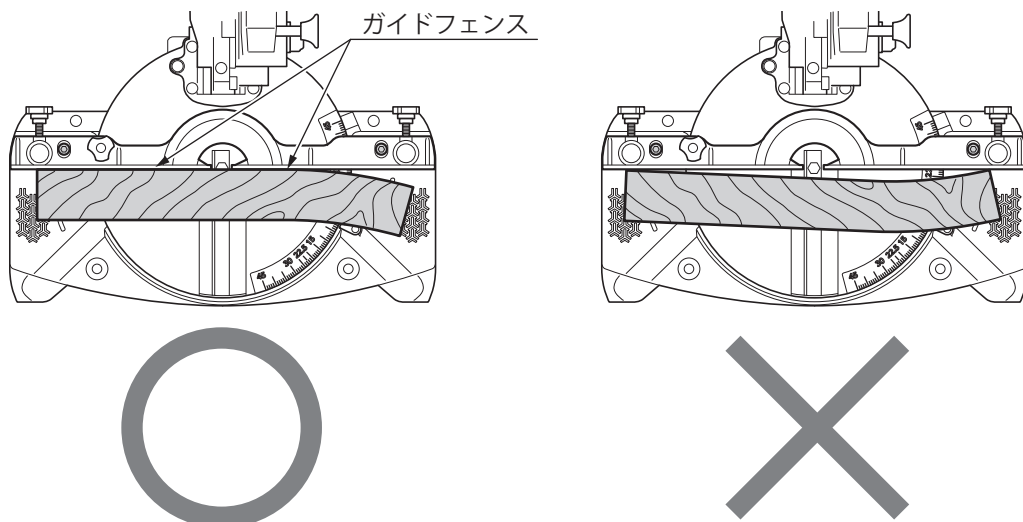


❗ チップソーが加工物にはさまれると正常に回転できなくなり、故障やけがの原因となります。



湾曲材の切断

材料が湾曲している場合、図のように材料の「面」がガイドフェンスに接するように置いてください。「点」で支えると材料が不安定になり、事故の原因になります。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



使用方法

■終了手順

- 1 チップソーが回転していないことを確認し、差し込みプラグを電源から抜きます。

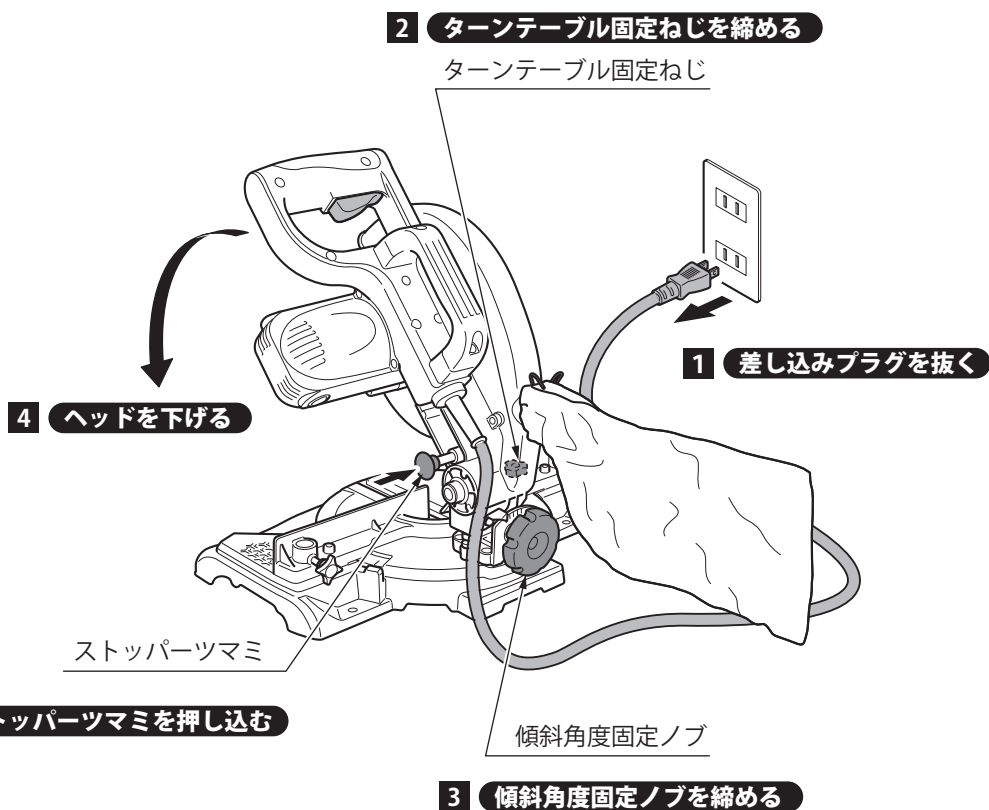


使用直後のチップソーは、すぐに触らないでください。大変熱くなっていますので危険です。

- 2 ターンテーブル固定ねじを締め、ターンテーブルを固定します。

- 3 ヘッドを上げて傾斜角度目盛を0°に合わせ、傾斜角度固定ノブで固定します。

- 4 ヘッドを下げてストッパーツマミを押し込み、ヘッドを固定して保管してください。



- 5 集じん袋を取り外し、中の切り屑を捨ててください。



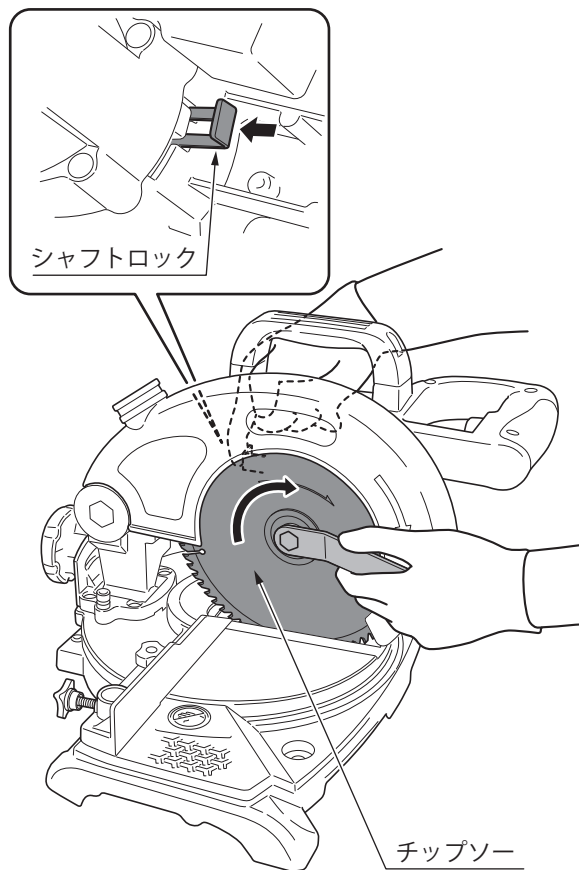
チップソーの交換

- チップソーを交換する際は、必ず差し込みプラグを電源から抜いてください。
- チップソーは必ず190mmのものを使用してください。 適合チップソー **P28**
- チップソーに欠けやゆがみなどの異常がないか、確認してから取り付けてください。
- チップソーは本文の指示に従って、確実に取り付けてください。取り付けが不十分だと運転中に外れ、事故やけがの原因になります。
- 使用した工具類は、使用後すぐに外すようにしてください。また、電源スイッチを入れる前に工具類が外してあることを確認してください。

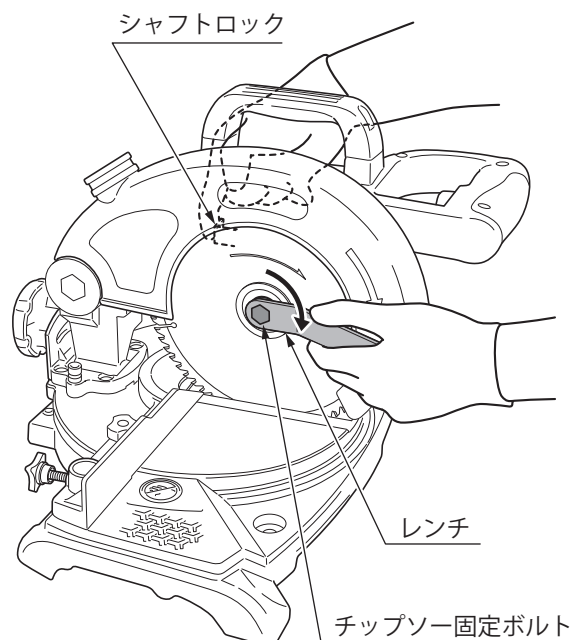
■チップソーの取り外し

1 傾斜角度を0°に合わせ固定します。

2 シャフトロックを押しながら、チップソーをゆっくり時計回りに回し、回転がロックした位置で止めます。



3 シャフトロックを押したまま、付属のレンチでチップソー固定ボルトを時計回り（逆ねじ）に回して軽くゆるめます。



- チップソー固定ボルトは完全に取り外さず、手回しできる程度までゆるめてください。
- チップソー固定ボルトは逆ねじですので、回転方向を間違えないようにしてください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

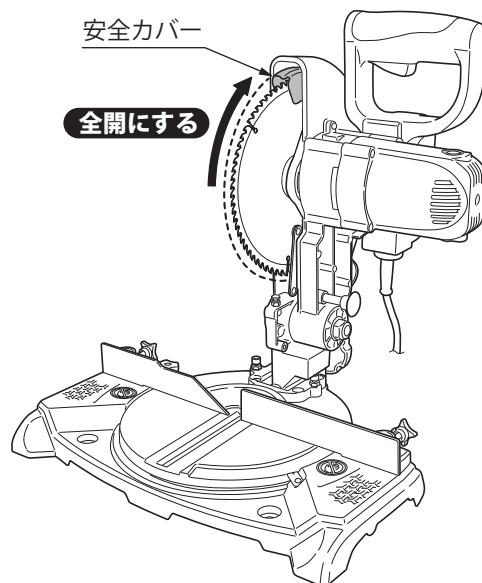
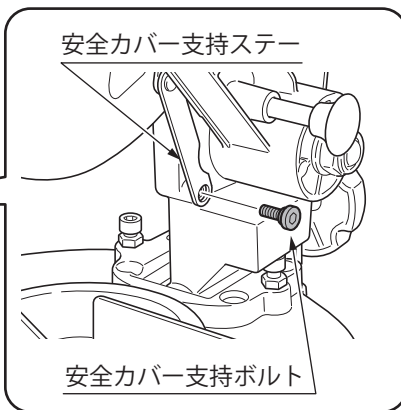
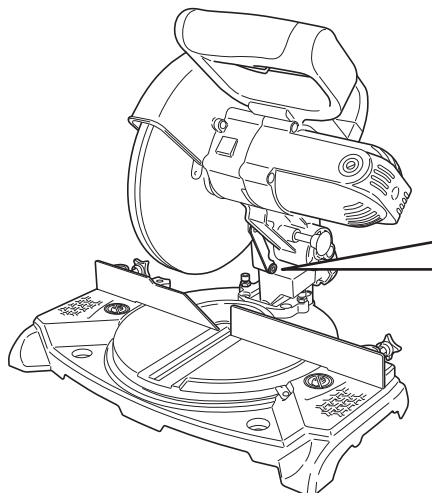
使いかた

その他



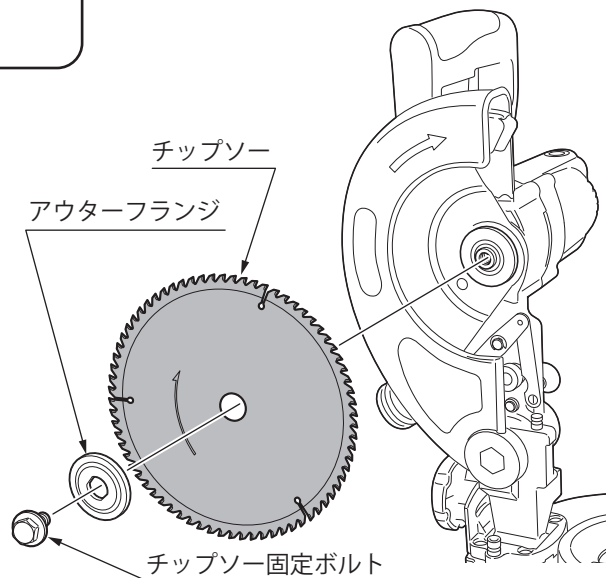
チップソーの交換

- 4** ハンドルをおさえながら安全カバー支持ボルトを付属の六角棒レンチで外してください。安全カバーの動きがフリーになります。安全カバーをゆっくりと上に回転させ、全開状態にしてください。



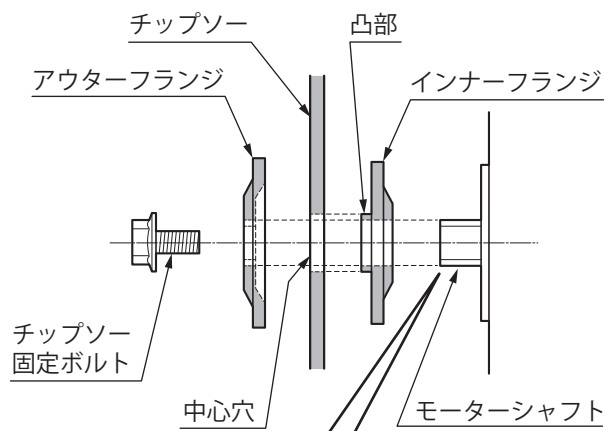
- !** 安全カバー支持ボルトを取り外すと、ヘッドが勢い良く立ち上がります。本体転倒など、事故やけがの原因となりますので、ハンドルをしっかりとおさえながら作業を行ってください。

- 5** チップソー固定ボルト、アウターフランジ、チップソーの順に外します。



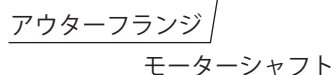
■チップソーの取り付け

- 1** 取り外しと逆の手順で取り付けます。取り付ける前にインナーフランジをよく拭いて、ゴミなどを取り除いてください。
- 2** ハンドルを下げて、安全カバー支持ステーの穴位置を合わせて、安全カバー支持ボルトの固定を行ってください。
- 3** 取り付け完了後、安全カバーがスムーズに作動するか確認を行ってください。再度、安全カバー支持ボルトを付属の六角棒レンチでしっかりと固定してください。



- !**
- チップソーの向きは、必ず刃が前方に向かって下向きになるよう取り付けてください。
 - チップソー取付部にブレやゆるみがないように、しっかりと締め付けてください。
 - アウターフランジの穴と、モーターシャフトは、形状を合わせて取り付けてください。

※アウターフランジの穴とモーターシャフトは、形状を合わせて取り付けてください。





各部の調整

■切削深さの調整

ハンドルを一番下に下げた状態で、チップソーがテーブルの底面に接触したり、上がり過ぎていて加工物に切り残しがあった場合は、切削深さの調整を行ってください。

1 安全カバーを全開にしてください。
→ [チップソーの交換手順] 参照 P20 手順4

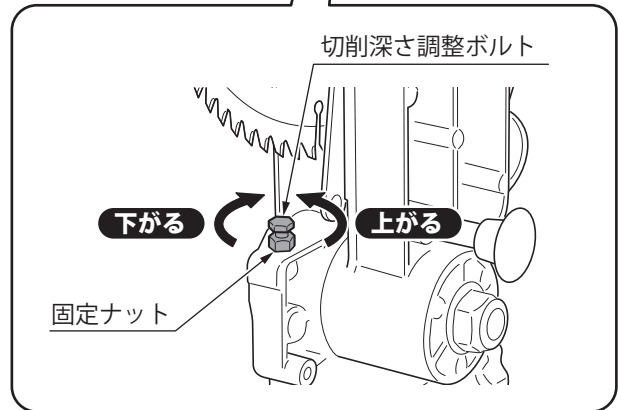
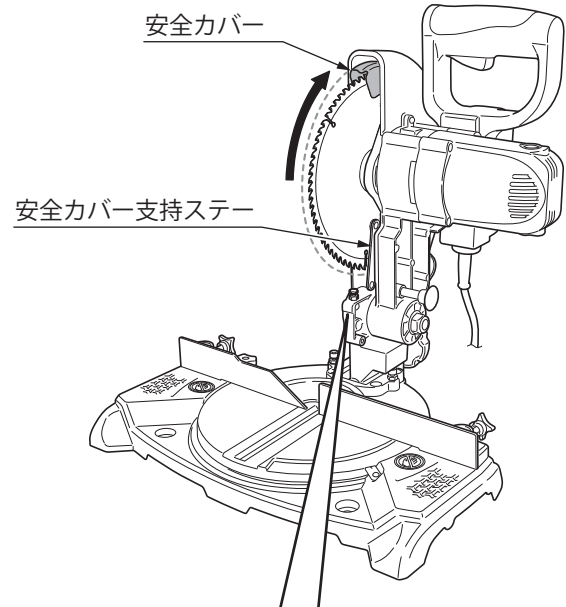
2 付属のレンチで固定ナットをゆるめ、切削深さ調整ボルトで深さ調整を行ってください。右回し（時計回し）で「下がる」、左回し（反時計回し）で上がります。

! ヘッドを上げ下げする際に、安全カバーと安全カバー支持ステーを押さえながら行ってください。接触して正確な確認ができなくなります。

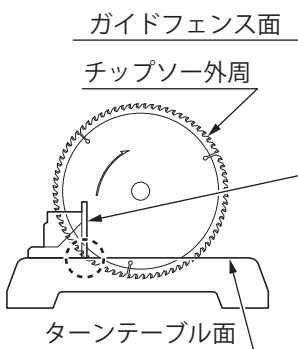
3 調整が完了したら、固定ナットを締めて切削深さ調整ボルトのゆるみを防止します。

4 安全カバー支持ボルトを取り付け、安全カバーがスムーズに作動するか確認を行ってください。再度、安全カバー支持ボルトを付属の六角棒レンチでしっかりと固定してください。

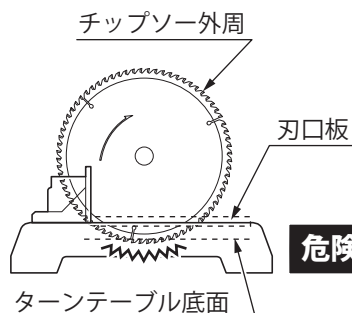
! 安全カバー支持ボルトがきちんと固定されていないと安全カバーが正常に作動できず危険です。



チップソーがガイドフェンス面とターンテーブル面より下がった位置で使用してください。



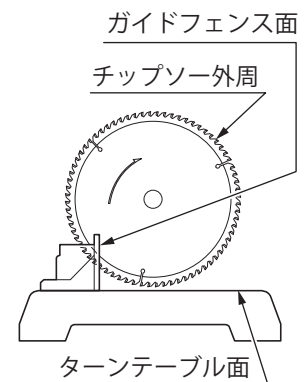
チップソーがターンテーブル底面や刃口板に接触する状態で使用しないでください。



危険



チップソーが上がりすぎていると、本来の切断能力を発揮できません。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



各部の調整

■切断角度目盛・傾斜角度目盛と指針の調整

チップソーの直角度の検査と調整は発送前に行われていますが、より正確な切断を行うために作業前に点検し、必要であれば再調整を行ってください。調整の際はスコヤ・直角定規などを使用してください。

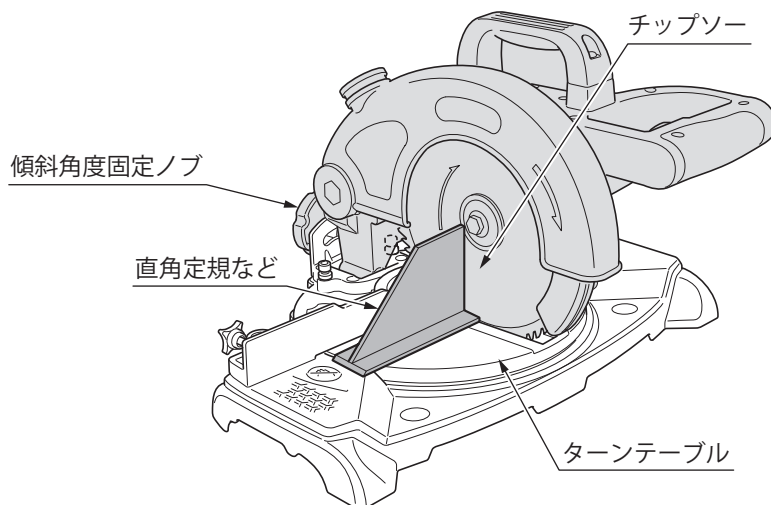


調整を行う際は必ず電源スイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。

傾斜角度調整：0°

ヘッドを下げてストップパーツマミで固定します。傾斜角度固定ノブをゆるめます。直角定規などをターンテーブルとチップソーに当てて、ヘッドを最大まで起こしたときの直角度を確認します。

直角でなかった場合は、以下の手順で調整を行ってください。

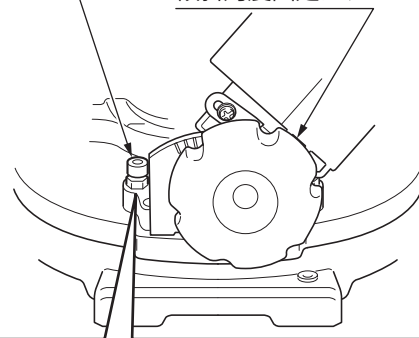


文中の右・左は背面から見た場合の方向です。

- 1 付属のレンチで傾斜角度調整ねじ（左側）のロックナットをゆるめます。
- 2 ヘッドを右に少し傾けながら、付属の六角棒レンチ（5mm）で傾斜角度調整ねじ（左側）を回してください。
傾斜角度調整ねじを時計回りに締めると、チップソーは左に傾きます。反時計回りにゆるめると、チップソーは右に傾きます。
- 3 傾斜角度調整ねじ（左側）を回したら、再びヘッドを最大まで起こして直角度を確認してください。
- 4 直角でない場合は、2～3の手順を直角になるまで繰り返してください。
- 5 直角になったら、ロックナットを締めて固定します。
- 6 傾斜角度指針が0°を指していない場合は、傾斜角度指針のねじをゆるめ、0°を指すよう調整してください。

傾斜角度調整ねじ（左側）

傾斜角度固定ノブ



六角棒レンチ（5mm）

左に傾く

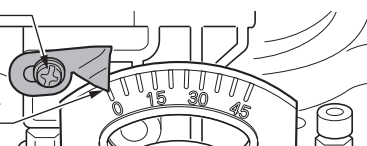
右に傾く

ロックナット

傾斜角度調整ねじ

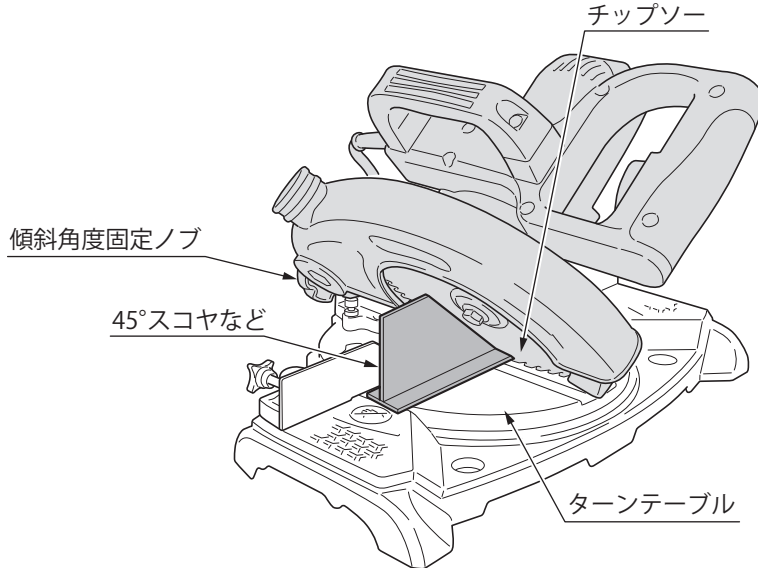
ねじ

傾斜角度指針



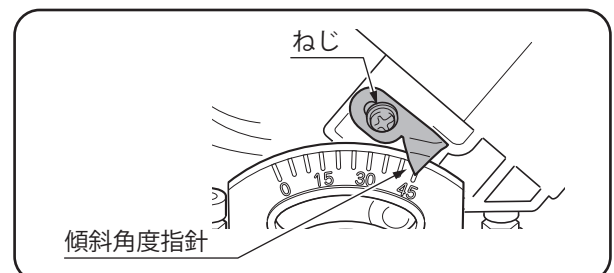
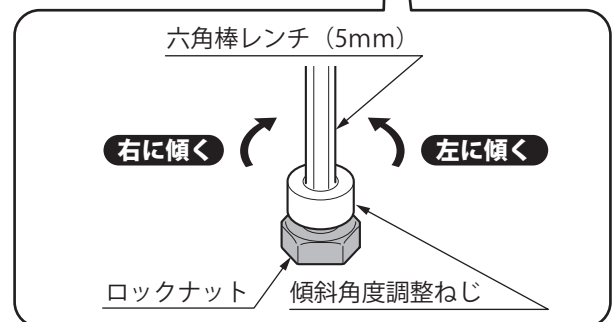
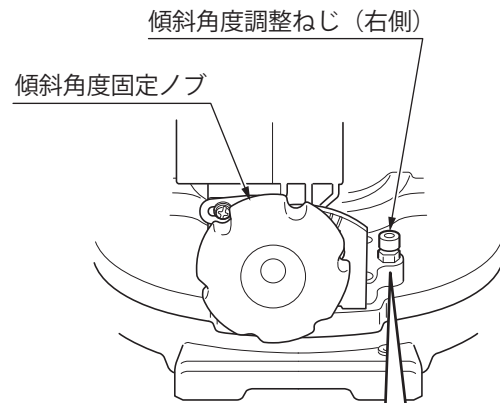
傾斜角度調整：45°

ヘッドを下げてストップアームで固定します。傾斜角度固定ノブをゆるめます。
45°スコヤなどをターンテーブルとチップソーに当てて、ヘッドを最大まで倒したときの斜度を確認します。
45°でなかった場合は、以下の手順で調整を行ってください。



文中の右・左は背面から見た場合の方向です。

- 1 付属のレンチで傾斜角度調整ねじ（右側）のロックナットをゆるめます。
- 2 ヘッドを45°の状態から少し左へ起こし、付属の六角棒レンチ（5mm）で傾斜角度調整ねじ（右側）を回してください。傾斜角度調整ねじを時計回りに締めると、チップソーは右に傾きます。反時計回りにゆるめると、チップソーは左に傾きます。
- 3 傾斜角度調整ねじ（右側）を回したら、再びヘッドを最大まで倒して斜度を確認してください。
- 4 45°でない場合は、2～3の手順を45°になるまで繰り返してください。
- 5 45°になったら、ロックナットを締めて固定します。
- 6 傾斜角度指針が45°を指していない場合は、傾斜角度指針のねじをゆるめ、45°を指すよう調整してください。



各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

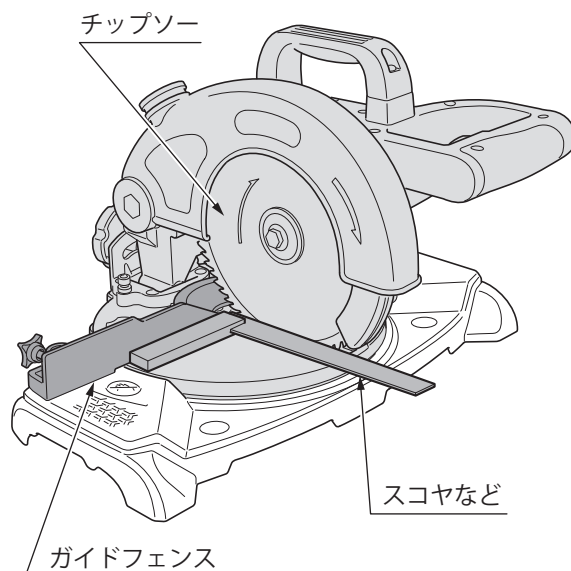


各部の調整

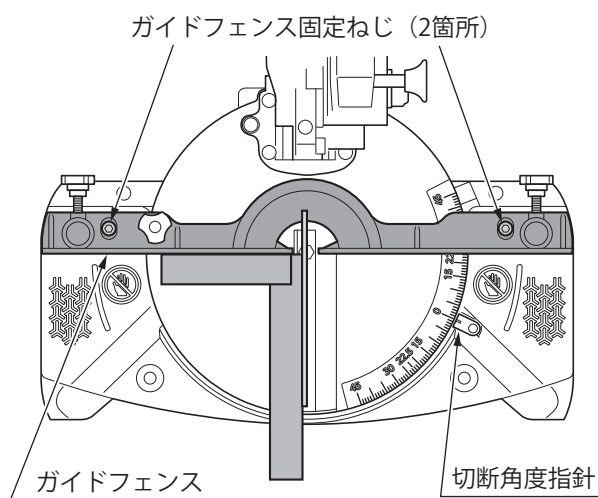
切断角度調整

ヘッドを下げてストップパーツマミで固定します。
ターンテーブルの角度が 0° の状態、スコヤなどをガイドフェンスとチップソーに当てて、直角を確認します。
直角でなかった場合は、以下の手順で調整を行ってください。

- 1 ガイドフェンス固定ねじ（2箇所）をゆるめ、ガイドフェンスの位置が直角になるように調整します。

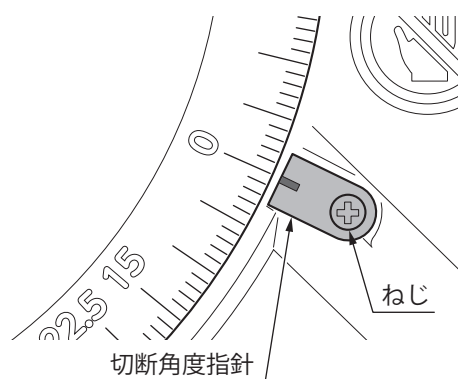


- 2 ガイドフェンス固定ねじ（2箇所）を締めてください。



<真上から見た図>

- 3 切断角度指針が 0° を指していない場合は、切断角度指針のねじをゆるめ、 0° を指すよう調整してください。



保守と点検

■作業後のお手入れ

- ご使用後は各部のホコリ、切り屑を取り除き、本体を清掃してください。スライダー部は乾いた布で拭き、潤滑油を塗布してください。
- ガソリン、シンナー、石油などでの清掃は本体を傷めますのでおやめください。また、水洗いは絶対にしないでください。
- ハンドルは常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

■チップソーの点検

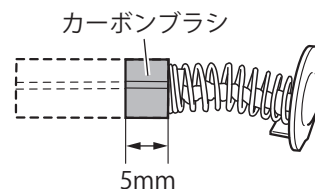
- 安全に効率よく作業していただくために、チップソーは常に点検し、亀裂や変形、割れなど破損していないか確認してください。

■各部取付ねじの点検

- 各部の取付ねじは定期的に点検し、ゆるみや脱落などがないか、確認してください。もしゆるみがある場合は、締め直してください。そのまま使用すると危険です。

■カーボンブラシの点検

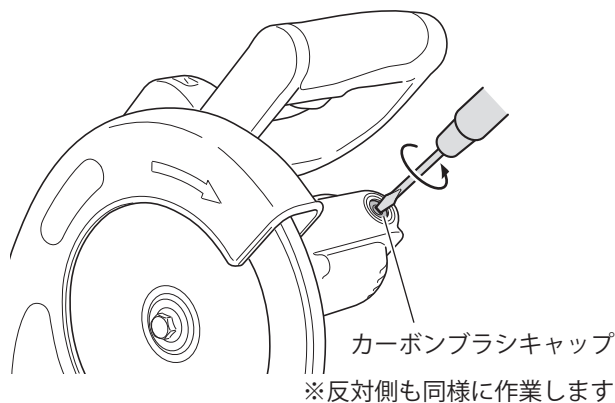
- カーボンブラシは、ブラシホルダ内に取り付けられています。使用している間に摩耗しますので、定期的に点検し、5mm程度になったら新品と交換してください。
- カーボンブラシは別売しております。本機をお買い求めの販売店までお問い合わせください。 **P26**



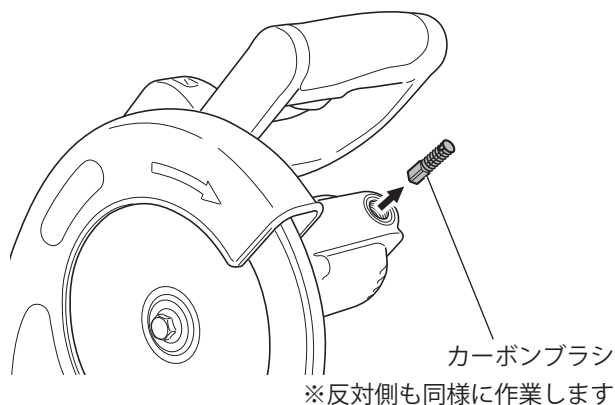
※交換は必ず2個同時に行ってください

■カーボンブラシの交換

- 1 マイナスドライバーで、カーボンブラシキャップを取り外します。



- 2 古いカーボンブラシを取り出して新しいカーボンブラシと交換します。



- 3 カーボンブラシキャップを取り付けます。

! カーボンブラシは2個で1組になっております。交換は必ず同時に行ってください。 別売品について **P26**

各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



保守と点検

■保管について

- 使用しない場合はきちんと保管してください。次の場所には保管しないでください。
 - ・軒先など雨がかかったり、湿気のある所
 - ・お子様の手が届いたり、持ち出せる場所
 - ・直射日光の当たる所

■修理について

- 本製品は、当社規格に基づき厳密な精度で製造、検査しておりますが、万一正常に作動しなくなった場合は、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- お問い合わせや連絡がないまま、直接当社に修理品などを送付されても処理対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

■別売品について

下記部品は別売しております。お買い上げの販売店、または当社までお問い合わせください。

- 別売品一覧表

品名	品番	入数
卓上丸ノコ用カーボンブラシ (2個入)	MS-CB	1set



故障かな？と思ったら

●次のチェックリストに沿った点検を行ってください。

症 状	原 因	解 決 方 法
モーターが作動しない	差し込みプラグが外れている	差し込みプラグを正しく電源に差し込んでください。 P12
	電源スイッチが故障している	電源スイッチの交換が必要です。お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
	モーターが故障している	モーターの交換が必要です。お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
	カーボンブラシが摩耗している	カーボンブラシの交換が必要です。 手順に従ってカーボンブラシを交換してください。 P25
電源スイッチをONにしたとき、カーボンブラシから火花が出る	故障ではありません。正常動作ですので、そのままお使いください。	
回転数が上がらない	回転数が上がらない	正しい電圧で使用してください。
	延長コードが細い、または長すぎる	延長コードの使用をやめ、直接電源に接続してください。 電源が離れていて、延長コードが必要な時は、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。
チップソーの材料への食い付きや焦げ付き	チップソーの切れ味が悪い チップソーの変形	チップソーを交換してください。 P19・P20
	指定チップソー以外の使用	190mmのチップソーを使用してください。 P19・P28
チップソーのがたつき	チップソーの円形不良、破損	チップソーを交換してください。 P19・P20
	チップソーを固定している固定ボルトのゆるみ	固定ボルトを締め直してください。 P20
切断時に力が弱い	チップソーの取り付けが不完全でチップソーが空転している	固定ボルトを締め直してください。 P20
	延長コードが細い、または長すぎる	延長コードの使用をやめ、直接電源に接続してください。 電源が離れていて、延長コードが必要な時は、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。
	モーターが故障している	モーターの交換が必要です。お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
モーターが熱い	切断時の押さえすぎによる過負荷	無理な力を入れずに軽く押さええて切断してください。 P12
ターンテーブルが回らない	ターンテーブルの下に切り屑がたまっている	切り屑を除去してください。
ヘッドが動く	ターンテーブル固定ツマミ、または傾斜角度固定ノブのゆるみ	ターンテーブル固定ツマミ、または傾斜角度固定ノブを締め直してください。 P15
ヘッドが完全に下がらない	切削深さが浅く設定されている	適切な切削深さに調整してください。 P21
正しい角度で切断されない	チップソーの角度が正確に調整されていない	チップソーの角度を調整してください。 P22・P23

※上記のチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または当社までご連絡ください。お問い合わせや、ご連絡がないまま直接当社に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

■仕様

型 式	MS-190PA
定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 消 費 電 力	600W
定 格 時 間	30分
無 負 荷 回 転 速 度	4,500 min ⁻¹
適 合 チ ッ プ ソ ー	外径190×穴径20mm
ターンテーブル回転角度	左45°～0°～右45°
チップソー傾斜角度範囲	0°～左45°
本 体 サ イ ズ	約390×幅395×奥行560mm
本 体 質 量	約5.4kg
電 源 コ ー ド 長	約1.8m
絶 縁 方 式	二重絶縁□
付 属 品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 六角棒レンチ 4mm/5mm ……各1個 ・ レンチ 10mm/13mm ……1個 ・ バイス・バイス支柱 ……各1個 ・ 交換用カーボンブラシ ……2個 ・ 集じん袋 ……1個 ・ チップソー（本体取付済） ……1枚 ・ 取扱説明書 ……1冊

■切断能力（約）

チップソー傾斜角度 ターンテーブル回転角度	0°	45°
0°	厚さ45×幅85 (mm)	厚さ25×幅90 (mm)
左45°	厚さ35×幅65 (mm)	厚さ25×幅40 (mm)
右45°	厚さ35×幅65 (mm)	厚さ25×幅70 (mm)

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

品 名	卓上丸ノコ	お買い上げ日※	年 月 日
型 式	MS-190PA	保証期間	6ヶ月
お客様※	ご住所	販売店※	住 所 名 電話番号
	ご氏名		
	電話番号		
	- () -		

※印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。

- ①本書の提示がない場合。
- ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは文字を書き替えられた場合。
- ③使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ④お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障及び損傷。
- ⑤火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ⑥一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑦リサイクル業者や、使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合。
- ⑧日本国外での使用。

2. 本書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。